

2 きらきらと輝く人が育つまち

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	教育相談事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	教育総務費	01
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	事務局費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立小・中学校の児童生徒、保護者、教諭等	児童・生徒における不登校、特別支援教育等の課題について、青少年教育相談員、特別支援教育相談員、心の教室相談員、学習支援員が、学校及び関係機関と連携して教育相談等により解決に努めます。

事業の実施内容

1. 報酬・報償費等 (予算額 18,897千円、決算額 18,448千円)

○教育相談支援センターに青少年教育相談員、各小中学校に心の教室相談員を配置し、児童生徒、保護者等の教育相談を行い、不登校の改善に務めました。また、教育委員会に特別支援教育相談員を配置し、発達障害等の子どもへの対応に悩みを持つ保護者に対して相談等の支援を行いました。

○中学校に学習支援員(適応教室指導員、自立支援教室指導員)を配置し、教室に入れない生徒に個別指導等の学習支援を行い基礎学力の定着に努めました。

2. 需用費、役務費 (予算額 323千円、決算額 315千円)

○相談業務に必要な消耗品や通信費、傷害保険料を支出しました。

3. 委託料 (予算額 2,420千円、決算額 2,024千円)

○令和3年度作業療法士派遣委託業務委託料として2,024千円を支出しました。

南風原町の不登校児童・生徒の現状について(平成28年度～令和3年度)

(小学校)

年度	H28			H29			H30			R1			R2			R3		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10～30日未満	4	9	13	12	8	20	19	24	43	33	26	59	100	87	187	56	40	96
30日以上	8	6	14	21	15	36	28	18	46	22	16	38	30	22	52	25	39	64
計	12	15	27	33	23	56	47	42	89	55	42	97	130	109	239	81	79	160

(中学校)

年度	H28			H29			H30			R1			R2			R3		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10～30日未満	3	6	9	10	7	17	6	6	12	22	24	46	8	17	25	23	21	44
30日以上	15	11	26	28	19	47	33	37	70	38	40	78	22	15	37	39	25	64
計	18	17	35	38	26	64	39	43	82	60	64	124	30	32	62	62	46	108

※不登校の定義-「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」(文部科学省定義)

事業の成果

30日以上欠席している不登校児童・生徒について、前年度と比較すると小学生は12人増、中学生で27人増となっており、増加傾向となっていることが課題です。不登校の要因として小学校では「無気力、不安」や「親子の関わり方」が多く、中学校では「無気力、不安」、「生活リズムの乱れ・あそび・非行」が多くなっています。教育相談員は、学校や関係機関と連携し、個別会議や全体会議(登校支援会議等)を開催し、不登校児童・生徒の解消に努めています。また、学校や家庭と連携し、不登校児童・生徒の心情や不登校になった背景の理解に努め、学校に登校しやすい雰囲気づくりや訪問相談等を行っています。また、学習環境にうまく適応できない幼児、児童、生徒のケアや教諭等への助言を行うため、幼稚園、小中学校に作業療法士を派遣し、児童等の多様性に対応した教育環境の構築や研修に取り組みました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	21,640	20,787	0	16,216	0	0	4,571

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原町子ども平和学習交流事業		予	会計	一般会計	01																		
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	総務費	02																	
連絡先	889-7399		科	項	総務管理費	01																		
目 標	きらきらと輝く人が育つ町				目	目	地域づくり推進事業	12																
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																					
	町内の4小学校の6年生		参加児童が、仲間意識を育みながら、平和や戦争、人権や差別などについて学習し、自分の考えや意見を積極的に交換できるようにします。あらゆる社会の出来事に目を向け、自分のこととして社会をより深く理解しようとする人材育成に努めます。																					
事業の概要	<p>戦争や平和、人種や人権、差別などについて、町内の子どもたちに学習を深めさせる目的で事業を実施しています。他地域の関係者や体験者の講話をはじめ、交流研修、施設見学を通して視野を広めていきます。</p> <p>令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、例年実施してきた県外研修は行わず、県内施設や戦跡の見学、オンラインによる県外講師の講話などの研修を行いました。町内4小学校から推薦された児童計12人が本事業に参加しました。</p> <p>【令和3年度事業のスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年5月 各学校を通して、4小学校の6年生の児童を対象に事業参加について周知し、募集要項と申込用紙を配布し、参加児童12人を決定しました。 ・令和3年6月～令和4年3月 																							
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県内での研修 <ul style="list-style-type: none"> ・太平洋戦争・沖縄戦の流れ・松代大本営壕について(座学) ・ホロコーストについて(座学に続き、広島県のホロコースト記念館のリモート見学) ・沖縄陸軍病院南風原壕周辺戦跡の見学 ・中部戦跡めぐり(米軍上陸の碑(北谷町)、チビチリガマ(読谷村)) ・広島原爆について(座学に続き、広島在住の重政祐貴さんによるオンライン講話) ・ハンセン病と愛楽園について(名護市の沖縄愛楽園交流会館見学、平良仁雄さん講話) ・南部戦跡めぐり(轟壕、平和の礎、ひめゆり平和祈念資料館(糸満市)など) ■ 研修報告会(感染拡大防止のため、関係者への動画配信形式で実施) ■ 報告書の作成。研修を終えて、それぞれ学んだことをまとめました。 <table border="0" style="width:100%; text-align:right;"> <tr> <td></td> <td>【予算額】</td> <td>【決算額】</td> </tr> <tr> <td>引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>平和学習ガイド、講師謝礼金等</td> <td>51千円</td> <td>51千円</td> </tr> <tr> <td>施設使用料</td> <td>1千円</td> <td>1千円</td> </tr> <tr> <td>補助金(生徒8人)</td> <td>160千円</td> <td>160千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>212千円</td> <td>212千円</td> </tr> </table>							【予算額】	【決算額】	引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)	0千円	0千円	平和学習ガイド、講師謝礼金等	51千円	51千円	施設使用料	1千円	1千円	補助金(生徒8人)	160千円	160千円	合計	212千円
		【予算額】	【決算額】																					
引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)	0千円	0千円																						
平和学習ガイド、講師謝礼金等	51千円	51千円																						
施設使用料	1千円	1千円																						
補助金(生徒8人)	160千円	160千円																						
合計	212千円	212千円																						
事業の成果	<p>新型コロナウイルスの影響で、県外研修は行わず、県内研修も度々日程変更を余儀なくされました。しかし、タブレット端末を活用したオンライン研修の実施や、例年以上に沖縄戦に関する研修を充実させるなど、児童が学ぶ環境を継続して提供することができました。児童は、研修後も文献資料などを活用して学習を深め、報告書の作成に熱心に取り組みました。そして、児童からは、いつか現地に行って学びたいという声が多く聞かれました。研修を通して、今後の学びにつながる探究心が育まれています。</p>																							
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
	212	212	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
				169			43																	



陸軍病院壕周辺の戦跡見学



広島原爆のオンライン講話



糸満市・轟壕の見学

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	放課後子ども教室推進事業	予算	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	款	教育費	10
連絡先	889-0568			項	社会教育費	05
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	社会教育総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内の小学生	地域の方々が子どもたちとついに勉強やスポーツ・文化活動を行うことで、地域住民の交流の場を創り、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

事業の内容	○放課後子ども教室推進事業 主な経費 コーディネーター謝礼金 2,336 千円 協働活動サポーター謝礼金、体験学習講師謝礼金 980 千円 その他(消耗品費、保険料等) 1,253 千円 103 千円
	○事業実施内容 ① 放課後子ども教室コーディネーターを各子ども教室に派遣し、円滑な実施を図るための調整を行いました。 ② 各子ども教室に協働活動サポーターを配置し、1回あたり5名体制で実施しました。 ③ 南風原小学校 …… 57回開催、児童21人(延べ680人)参加 北丘小学校 …… 65回開催、児童22人(延べ954人)参加 津嘉山小学校 …… 56回開催、児童14人(延べ563人)参加 翔南小学校 …… 39回開催、児童13人(延べ451人)参加



← 南風原小の様子



← 北丘小の様子



← 津嘉山小の様子



← 翔南小の様子

事業の成果	放課後に各小学校の余裕教室を利用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設けました。保護者や地域の方々の協力を得て、子どもたちとともに勉強・体験・交流・遊び・生活指導等を行うことにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与できました。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	2,353	2,336	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,445			891

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域学校協働活動推進事業		予	会計	一般会計	01										
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費	10									
連絡先	889-0568		科	項	社会教育費	05										
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	社会教育総務費	01										
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)													
	町内の小学生・中学生及び地域住民など		地域全体で学校を支援することで、子どもたちが多様な体験・経験ができ、学校教育の充実を図ります。また、地域と連携する事で地域に開かれた学校としての環境を整備します。													
事業の内容	<p>○地域学校協働活動推進事業 主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">6,056 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 報償費 (地域コーディネーター5名分、実行委員謝礼金)</td> <td style="text-align: right;">5,563 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 需用費(消耗品、食料費、印刷製本費)</td> <td style="text-align: right;">273 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 役務費(通信運搬費・ボランティア活動保険・振込手数料)</td> <td style="text-align: right;">156 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 備品購入費(カメラ)</td> <td style="text-align: right;">64 千円</td> </tr> </table> <p>○事業実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実行委員会を3回開催。 ・ 学校支援ボランティア 参加人数 277人(延べ人数 657人) ・ 地域コーディネーターの配置 5名 ・ 広報活動として、『広報はえばる』への掲載 全12回。壁新聞の発行 12回。 			6,056 千円	・ 報償費 (地域コーディネーター5名分、実行委員謝礼金)	5,563 千円	・ 需用費(消耗品、食料費、印刷製本費)	273 千円	・ 役務費(通信運搬費・ボランティア活動保険・振込手数料)	156 千円	・ 備品購入費(カメラ)	64 千円				
		6,056 千円														
・ 報償費 (地域コーディネーター5名分、実行委員謝礼金)	5,563 千円															
・ 需用費(消耗品、食料費、印刷製本費)	273 千円															
・ 役務費(通信運搬費・ボランティア活動保険・振込手数料)	156 千円															
・ 備品購入費(カメラ)	64 千円															
実施内容	 <p>駆除ハブの皮を利用した製品加工について説明</p>		 <p>「琉球餅」の機織り体験</p>													
	 <p>津嘉山のカボチャ畑にて見学</p>		 <p>ストレリチアについて説明</p>													
	事業の成果	町内6小中学校で学校支援活動を実施し、各学校で地域住民等の皆さんによる学校支援の活動分野が広がり、子どもと地域の人のふれあう機会が増えました。また、行き届いた指導が行われ教員の負担が軽減されたり、地域学習では教師側も地域の歴史や文化を学ぶ事で学習内容の深化ができたりし、学校教育の充実を図ることができました。さらに、地域住民がこれまで学んできた知識や経験等を生かす場が広がり、地域の教育力の活性化及び地域のきずなづくりも図ることができました。														
		予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳											
	6,356	6,056	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源									
				3,654			2,402									

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	陸軍病院壕公開活用事業		予	会計	一般会計	01		
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費	10	
連絡先	889-7399		科	項	社会教育費	05		
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	文化財保護費	03		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	町民を含む全国民		戦争の悲惨さを知り、平和と命の尊さを学ぶ場として活用を行います。					
事業の内容	○陸軍病院壕公開活用事業							
	主な経費 ・壕管理人報酬 ・壕管理人期末手当・費用弁償 ・需用費(印刷費・光熱費・修繕料) ・役務費(保険料) ・委託料 ・使用料および賃借料	予算額 3,538千円 予算額 1,960千円 予算額 530千円 予算額 513千円 予算額 11千円 予算額 495千円 予算額 29千円	決算額 3,254千円 決算額 1,960千円 決算額 505千円 決算額 284千円 決算額 1千円 決算額 494千円 決算額 10千円					
実施内容	<p>令和3年度は感染症対策のため、20号壕は内部を通り抜ける見学受け入れは実施しませんでした。そこで、屋外で見学可能な戦跡を中心にガイドを行い、20号壕は、入口側からのぞきこむ見学を主に行いました。</p> <p>また20号壕については、通り抜け見学再開に備え、パイプ歪み計・荷重計・変位計などの観測器機を使用し、安全性を確認するための経過観測を行いました。</p> <p>病院壕の見学に際しては、南風原町の平和ガイド養成講座を修了したガイドが見学者への説明案内を行っています。令和3年度は、第11期生となるガイド養成講座を実施し、新たに5名のガイドを養成しました。これまでに11回実施したガイド養成講座に157名が受講しています。</p> <p>現在、約40名のガイドが活動を行っており、午前2名、午後2名の体制で見学者の案内にあたっています。なお、ガイド講座を修了した平和ガイドの皆さんでつくられた「南風原平和ガイドの会」は長年の地域活動が評価され、沖縄タイムス社および沖縄県より表彰を受けています。</p> <p>令和4年度より、まず個人見学を対象に壕内部を通りぬける見学を再開していますので、まだ見学をしたことがない町民の皆様はぜひご来訪ください(予約制)。</p>							
	 <p>ガイド養成講座の様子</p>	 <p>タイムス地域貢献賞 贈呈式の様子</p>						
事業の成果	<p>感染症が流行するまで年間9,000~10,000人が訪れていた陸軍病院壕ですが、令和3年度は「980名」の見学者にとどまりました。感染症の流行により県内外の団体見学(修学旅行等)の見学のほとんどでキャンセルが相次いだためです。</p> <p>屋外戦跡見学については、これまで20号壕のみを案内していた時に比べ、案内時間が伸びた一方で、平和ガイドと戦争と平和について対話をしながら考える時間が増加したため、利用者のみならず案内する平和ガイドからも好意的な評価が得られています。</p>							
		予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		3,538	3,254		2,340			914

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館活動の充実事業	予算	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	款	教育費
連絡先	889-0568			項	社会教育費
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	公民館費

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民・サークル活動等公民館利用者など	公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図るとともに交流の場として地域の活性化、発展に寄与する。

事業の実施内容	<p>○主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td>・ 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)</td> <td>30,253 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 需用費(光熱水費等)</td> <td>8,014 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 役務費(通信運搬費等)</td> <td>6,044 千円</td> </tr> <tr> <td>・ その他(舞台技術操作委託、警備委託等)</td> <td>776 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15,419 千円</td> </tr> </table> <p>○事業実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館講座8講座を開催。 ・ 自治公民館出前講座4講座を開催。 ・ 公民館サークル49団体が活動。 	・ 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)	30,253 千円	・ 需用費(光熱水費等)	8,014 千円	・ 役務費(通信運搬費等)	6,044 千円	・ その他(舞台技術操作委託、警備委託等)	776 千円		15,419 千円
	・ 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)	30,253 千円									
・ 需用費(光熱水費等)	8,014 千円										
・ 役務費(通信運搬費等)	6,044 千円										
・ その他(舞台技術操作委託、警備委託等)	776 千円										
	15,419 千円										
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>○公民館学級講座「島ぞうりアート」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>○公民館講座「おうちパン(簡単パン)」</p> </div> </div>											

事業の成果

新型コロナウイルス感染症の影響により「公民館まつり」は延期となりましたが、公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	32,130	30,253					30,253

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館講座事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費	10
連絡先	889-0568		科	項	社会教育費	05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	公民館費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民および町内の事業所に勤務する者		町民の学習意欲を高め豊かな人間性と創造力を身につけます。				
事業の実施内容	○地域学校協働活動推進事業 主な経費 ・ 各種講座講師謝礼金		296 千円				
	(公民館学級講座)						
	1 島ぞうりアート講座 2 結 書 3 整理収納講座(断捨離・終活) 4 おうちパン(簡単パン) 5 琉球かれん(和音楽器) 6 免疫力が上がる 健康法 7 スマートフォン講座 8 かりゆし塾						
	(自治公民館出前講座)						
事業の成果	公民館は、各種講座を通して学習の場、豊かな心、仲間づくり等につながり、生活の向上に役立っています。新型コロナウイルス感染症の影響による休館もあり例年より少ない講座開催となりました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	400	296	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							296

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	給食材料に係る経費		予	会計	一般会計	01										
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10									
連絡先	889-3691		科	項	保健体育費	06										
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校給食賄費	03										
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)													
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒		「食」について正しい理解と習慣を養い、栄養の確保に十分配慮した「おいしく・楽しい・魅力ある学校給食」を実現します。													
事業の実施内容	<p>園児児童生徒に給食を提供することで、食事について正しい理解を深め健全な食生活を営むことができる判断力を培い、学校生活を豊かにし、明るい社交性及び共同の精神を養います。また、園児児童生徒の健康の増進を図り、食料の生産・消費についての理解を深めます。</p> <p>一年間に幼稚園児は一人当たり一食220円で月額3,200円の11ヶ月分、小学生は一人当たり一食248円で月額4,500円の11ヶ月分、中学生は一食275円で月額5,000円の11ヶ月分の給食費を徴収しています。</p> <p>賄い材料費として、244,344千円を食材等の購入に支出しました。</p>															
			予算額			決算額										
・需用費(賄い材料費)		246,500千円			244,344千円											
																
仕上がったカレーの温度を測る作業																
[244,344千円の内訳]																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①給食費(現年度)</td> <td style="text-align: right;">239,669</td> </tr> <tr> <td>②給食費(令和3年度滞納繰越分)</td> <td style="text-align: right;">315</td> </tr> <tr> <td>③幼保無償化</td> <td style="text-align: right;">4,360</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">244,344</td> </tr> </tbody> </table>							内 訳	金額(千円)	①給食費(現年度)	239,669	②給食費(令和3年度滞納繰越分)	315	③幼保無償化	4,360	合 計	244,344
内 訳	金額(千円)															
①給食費(現年度)	239,669															
②給食費(令和3年度滞納繰越分)	315															
③幼保無償化	4,360															
合 計	244,344															
事業の成果	<p>安全でおいしい給食の提供や地産地消の取り組みとして、関係機関と連携して町内産、県内産の食材を使った給食を提供しました。</p> <p>給食費については、滞納者への文書催告及び電話催促を強化し、分割納付の促進及び児童手当窓口給付での納付促進により、現年度分240,537千円(前年度234,524千円)、収納率98.23%(前年度98.15%)、滞納繰越分6,887千円(前年度2,988千円)、収納率は10.82%(前年度4.8%)となりました。また、南風原町学校給食費徴収条例を制定したことにより、今まで徴収困難だった行方不明者や貧困世帯等を減免することが可能となり、支払い能力のある滞納者へより一層集中して徴収業務にあたることが可能となりました。</p>															
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
	246,500	244,344	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源									
						244,344	0									

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	調理場運営事業		予	会計	一般会計	01																														
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10																													
連絡先	889-3691		科	項	保健体育費	06																														
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	共同調理場運営費	02																														
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																	
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒		いつも、安全・安心でおいしい給食が提供できるよう、衛生的な施設の維持を図ります。																																	
事業の実施内容	<p>安全・安心でおいしい給食を提供するために、学校給食共同調理場の施設・設備等は常に清潔で、安全に稼働できるようにしておかなければなりません。そのために、人の体に悪影響を与える細菌がないか定期的に検査したり、機械・設備等が安定的に稼働できるように専門業者に業務委託をしています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・需用費</td> <td>3,983千円</td> <td>3,982千円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td>571千円</td> <td>473千円</td> </tr> <tr> <td>・委託料(野そ等防除委託料等)</td> <td>8,532千円</td> <td>8,058千円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料(マイコンスライサー使用料等)</td> <td>1,174千円</td> <td>1,126千円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費(土留め工事)</td> <td>550千円</td> <td>550千円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費(配缶用台車等)</td> <td>2,659千円</td> <td>2,654千円</td> </tr> <tr> <td>・償還金</td> <td>2,799千円</td> <td>2,665千円</td> </tr> <tr> <td>・公課費</td> <td>126千円</td> <td>119千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>20,394千円</td> <td>19,627千円</td> </tr> </tbody> </table>							予算額	決算額	・需用費	3,983千円	3,982千円	・役務費	571千円	473千円	・委託料(野そ等防除委託料等)	8,532千円	8,058千円	・使用料及び賃借料(マイコンスライサー使用料等)	1,174千円	1,126千円	・工事請負費(土留め工事)	550千円	550千円	・備品購入費(配缶用台車等)	2,659千円	2,654千円	・償還金	2,799千円	2,665千円	・公課費	126千円	119千円	合 計	20,394千円	19,627千円
		予算額	決算額																																	
	・需用費	3,983千円	3,982千円																																	
	・役務費	571千円	473千円																																	
	・委託料(野そ等防除委託料等)	8,532千円	8,058千円																																	
	・使用料及び賃借料(マイコンスライサー使用料等)	1,174千円	1,126千円																																	
	・工事請負費(土留め工事)	550千円	550千円																																	
	・備品購入費(配缶用台車等)	2,659千円	2,654千円																																	
	・償還金	2,799千円	2,665千円																																	
	・公課費	126千円	119千円																																	
合 計	20,394千円	19,627千円																																		
																																				
人気の献立(バターチキンカレー・フルーツポンチ)		カジマヤー献立(クーブイリチー・イナムドゥチ)																																		
事業の成果	<p>学校給食衛生安全基準を遵守し、調理員や施設・設備の衛生管理を徹底しました。それにより、児童生徒の適切な栄養摂取による健康の保持、増進を図るための「安全・安心でおいしい」給食を提供することができました。</p>																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																													
	20,394	19,627				19,627																														

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	就学奨励事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	官良 泰子	算	款	教育費
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	2・3
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	教育振興費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者及び特別支援学級に在級する児童生徒の保護者	学用品費や給食費等の援助をすることで、保護者の就学に対する経済的負担を軽減し、児童生徒の義務教育の円滑化を実現します。

事業の実施内容	<p>就学奨励事業(予算額 87,837千円、決算額 86,946千円)</p> <p>要保護準要保護児童生徒援助費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校(予算額 52,233千円、決算額 51,604千円) 要保護準要保護児童援助費支給者数 <ul style="list-style-type: none"> ・要保護 1人 ・準要保護 796人 ○中学校(予算額 34,462千円、決算額 34,421千円) 要保護準要保護生徒援助費支給者数 <ul style="list-style-type: none"> ・要保護 3人 ・準要保護 407人 <p>特別支援教育就学奨励費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校(予算額 675千円、決算額 525千円) 支給者数 43人 ○中学校(予算額 467千円、決算額 396千円) 支給者数 53人 																		
	<p style="text-align: center;">就学奨励事業費決算額推移</p> <table border="1"> <caption>就学奨励事業費決算額推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>決算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H26</td><td>59,929</td></tr> <tr><td>H27</td><td>60,245</td></tr> <tr><td>H28</td><td>61,538</td></tr> <tr><td>H29</td><td>78,909</td></tr> <tr><td>H30</td><td>89,160</td></tr> <tr><td>R1</td><td>92,598</td></tr> <tr><td>R2</td><td>89,654</td></tr> <tr><td>R3</td><td>86,946</td></tr> </tbody> </table>		年度	決算額(千円)	H26	59,929	H27	60,245	H28	61,538	H29	78,909	H30	89,160	R1	92,598	R2	89,654	R3
年度	決算額(千円)																		
H26	59,929																		
H27	60,245																		
H28	61,538																		
H29	78,909																		
H30	89,160																		
R1	92,598																		
R2	89,654																		
R3	86,946																		

事業の成果	<p>経済的な理由等により就学困難な児童生徒の保護者に対してや特別支援学級に通うお子様がいる世帯に対し援助をすることにより、児童生徒が義務教育を円滑に受けることに資することができました。また、入学予定者に対して、入学準備金の前倒し支給を行うことにより、より援助者に対して充実した事業となりました。</p>
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	87,837	86,946	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			328	12,916			73,702

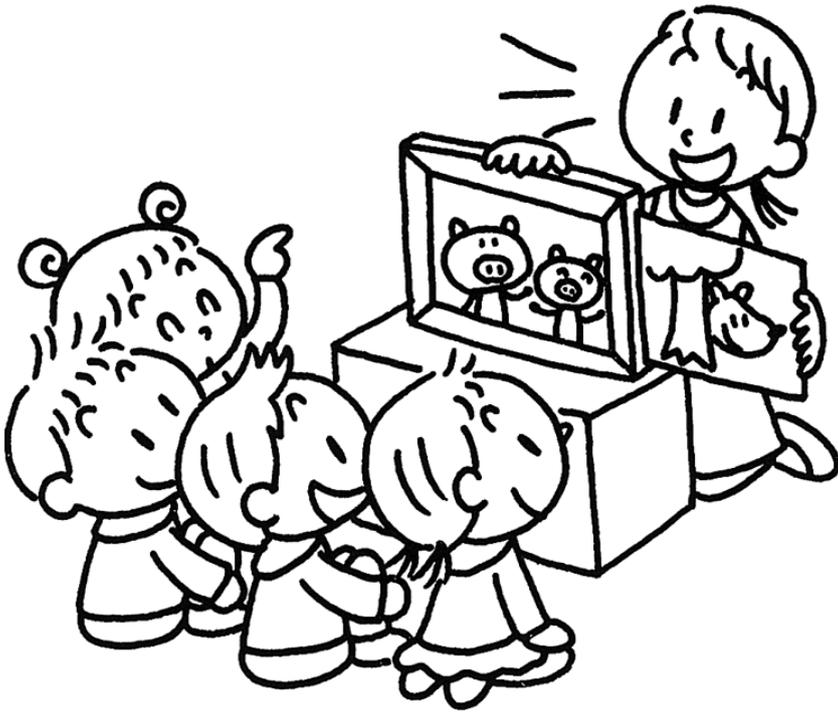
令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園就園援助事業		予	会計	一般会計	01			
部 課	教育部 学校教育課	課長名	官良 泰子	算	款	教育費			
連絡先	889-6181		科	項	幼稚園費	10			
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費	04			
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)						
	町立幼稚園に通う園児のいる世帯で、生活保護世帯及び町民税非課税世帯にあたる世帯。		給食費等を援助することで、保護者の就園に対する経済的負担を軽減し、園児の幼稚園生活が円滑に行われるようにします。						
事業の内容	幼稚園就園援助事業(予算額 684千円 決算額 655千円)								
	<p>○町立幼稚園に通う園児がいる世帯の中で下記に該当する世帯に対し、給食費を援助しました。また、該当世帯の中で預かり保育を申し込んでいる世帯にはおやつ代等の援助も行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護受給世帯 ・町民税非課税世帯 <p>○援助費(予算額 684千円 決算額 655千円)</p> <p>○幼稚園別援助人数</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">南風原幼稚園 援助人数 20人</td> <td style="width: 50%;">津嘉山幼稚園 援助人数 30人</td> </tr> <tr> <td>北丘幼稚園 援助人数 11人</td> <td>翔南幼稚園 援助人数 14人</td> </tr> </table>						南風原幼稚園 援助人数 20人	津嘉山幼稚園 援助人数 30人	北丘幼稚園 援助人数 11人
南風原幼稚園 援助人数 20人	津嘉山幼稚園 援助人数 30人								
北丘幼稚園 援助人数 11人	翔南幼稚園 援助人数 14人								
事業の成果	町立幼稚園に通う生活保護・非課税世帯等に給食費等の援助を行うことによって、就園に対する経済的負担の軽減を行うことができました。								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	684	655	0	0		655			

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園にかかる経費		予	会計	一般会計	01																
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10															
連絡先	889-6181		科	項	幼稚園費	04																
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費	01																
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																			
	町立4幼稚園の園児		町立4幼稚園の教育時間及び教育時間終了後の預かり保育を実施する事で、園児達の心身の発達を助長します。																			
事業の実施内容	<p>町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように、4歳児、5歳児の2年保育を実施しています。幼稚園の教育時間終了後は、共働き等の保護者ニーズに応え預かり保育を実施しています。</p> <p>予算としては、主に会計年度任用職員等の報酬に係る経費等を支出しました。</p> <p>●幼稚園決算額合計 <u>114,733</u> 千円</p> <table border="0"> <tr> <td>○一般事務費</td> <td>予算額 11,621 千円</td> <td>決算額</td> <td>11,593 千円</td> </tr> <tr> <td>○預かり保育事業</td> <td>予算額 67,379 千円</td> <td>決算額</td> <td>66,816 千円</td> </tr> <tr> <td>○会計年度任用職員</td> <td>予算額 37,152 千円</td> <td>決算額</td> <td>36,244 千円</td> </tr> <tr> <td>○日本スポーツ振興事業</td> <td>予算額 81 千円</td> <td>決算額</td> <td>80 千円</td> </tr> </table>						○一般事務費	予算額 11,621 千円	決算額	11,593 千円	○預かり保育事業	予算額 67,379 千円	決算額	66,816 千円	○会計年度任用職員	予算額 37,152 千円	決算額	36,244 千円	○日本スポーツ振興事業	予算額 81 千円	決算額	80 千円
	○一般事務費	予算額 11,621 千円	決算額	11,593 千円																		
	○預かり保育事業	予算額 67,379 千円	決算額	66,816 千円																		
	○会計年度任用職員	予算額 37,152 千円	決算額	36,244 千円																		
	○日本スポーツ振興事業	予算額 81 千円	決算額	80 千円																		
																						
事業の成果	各幼稚園へ専任の園長を配置し、午前の教育時間と午後の預かり保育時間について、充実した環境のもとで園児達の心身の発達を助長することができました。																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
	116,233	114,733	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源															
							114,733															

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	各幼稚園にかかる経費		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	幼稚園費	04	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立4幼稚園の園児		自・他の命を大切にし、健康・安全な生活習慣、食習慣を身につけさせます。1人1人の特性に応じ発達課題に即した指導を行い、自然や身近な動植物及び対人関係を通して道徳性を培います。				
事業の実施内容	町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように施設整備の維持(光熱費・園医委託料・消防設備保安委託・園施設修繕費等)や、教材費(行事用、教授用消耗品、飼育動物のえさ代等)に係る経費等を支出しました。						
	●各幼稚園決算額合計 <u>18,072</u> 千円						
	○南風原幼稚園 予算額 5,210 千円 決算額 4,892 千円						
	○津嘉山幼稚園 予算額 5,903 千円 決算額 5,438 千円						
	○北丘幼稚園 予算額 4,400 千円 決算額 3,986 千円						
○翔南幼稚園 予算額 4,031 千円 決算額 3,756 千円							
							
事業の成果	町立4幼稚園における幼稚園の維持管理運営経費(光熱費・消耗品・修繕料・役務費等)の適正な執行と、感染症対策を徹底し、快適な環境のもとで園児達の心身の発達を助長することができました。自然豊かな環境の中、教師やお友達と一緒に関わる中で親しみをもつことができました。また、日々の活動の中からあいさつ・持ち物の片付け・トイレなど基本的な生活習慣を身につけることができました。朝の会や帰りの会、集会などで話を聞く時の姿勢を日常的に確認させることで、人の話を最後まで聞くことができるようになりました。草花への水やり、飼育活動、室内の清掃をみんなと協力してやり遂げ、やり遂げた後の気持ちよさに気づかせることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	19,544	18,072	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,996			16,076

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	英会話教育の充実事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	算	款	教育費	10	
連絡先	889-6181		科	項	教育総務費	01	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	事務局費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立小・中学校の児童・生徒		小学校で英語に触れたり、外国の文化に慣れ親しむ体験活動を行い、中学校で外国人とのコミュニケーションにより英語に親しみ、国際社会で使える英語を習得させます。				
事業の内容	<p>○小学校英語指導助手報酬(予算額13,788千円、決算額13,445千円) 〈配置人数〉 ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 1名 ・翔南小学校 1名 ・南風原小学校と北丘小学校の兼務 1名 ・津嘉山小学校と翔南小学校の兼務 1名 合計6名</p> <p>〈決算額内訳〉 ・報酬 11,190千円 ・期末手当 2,071千円 ・通勤手当 184千円</p> <p>○外国人英語指導助手報酬(予算額8,455千円、決算額7,500千円) 〈配置人数〉 ・南風原中学校 1名 ・南星中学校 1名 合計 2名</p> <p>〈決算額内訳〉 ・報酬 6,182千円 ・期末手当 1,229千円 ・通勤手当 89千円 ・役務費 0千円</p>						
	 <p>小学校英語指導助手(右)による授業風景</p>						
事業の成果	<p>小学校英語指導助手・外国人英語指導助手の配置により、小学校は楽しみながら、中学校は外国人とコミュニケーションをとりながら英語に親しみ、英語の基礎学力の向上に貢献しました。また、小学校英語指導助手については令和2年度より2校を兼務する指導助手を2名増員したことにより、よりよい英語教育につなげることができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	22,243	20,945	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			0	14,180	0	0	6,765

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校教育事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	教育総務費	01	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	事務局費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	幼稚園の幼児、小学校の児童、中学校の生徒及び教諭		学校教育を円滑に運営するため、各種委員会の開催、施設の修繕や維持管理委託などを行います。				
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 報酬 予算額 6,839千円 決算額 6,334千円 教育支援委員会、いじめ問題対策委員会、いじめ防止等専門委員会の各委員報酬及び学校情報推進員の報酬として支出しました。 職員手当等 予算額 1,080千円 決算額 1,080千円 会計年度任用職員3名の期末手当として支出しました。 報償費 予算額 1,948千円 決算額 1,391千円 就学時健診の医師、登校支援委員、部活動等外部指導員への謝礼金として支出しました。 旅費 予算額 236千円 決算額 235千円 各委員会の委員、会計年度任用職員への費用弁償として支出しました。 需用費 予算額 906千円 決算額 903千円 就学時健診で使用する消耗品、知能検査用紙、防犯ブザーなどの購入費として支出しました。 役務費 予算額 438千円 決算額 437千円 学習支援ボランティア及び学校備品の保険料、議事録作成手数料として支出しました。 委託料 予算額 2,708千円 決算額 2,708千円 ストレスチェック、知能検査、就学時健診、学校産業医、スクールロイヤーやパソコン保守管理などの委託料として支出しました。 使用料及び賃借料 予算額 2,259千円 決算額 2,053千円 学校用サーバー等の賃借料やライセンスの使用料として支出しました。 備品購入費 予算額 555千円 決算額 555千円 知能検査器具(WISC)購入費として支出しました。 負担金、補助金等 予算額 9,209千円 決算額 8,635千円 						
	主な支出 <ul style="list-style-type: none"> 町学力向上推進委員会補助金 1,200千円 島尻地区教育研究所負担金 4,407千円 適応指導教室事業設置負担金 902千円 北丘幼稚園、北丘小学校創立40周年記念事業補助金 700千円 翔南幼稚園、翔南小学校創立30周年記念事業補助金 700千円 						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 講師を招聘し、町内学校の教諭を対象に福祉研修会や四園研修会を開催し、資質向上を図りました。 北丘幼稚園と北丘小学校が創立40周年、翔南幼稚園と翔南小学校が創立30周年を迎え、それぞれの周年記念事業実行委員会が行った記念事業や記念誌の発行に補助金を交付しました。 						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	26,178	24,331	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							24,331

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

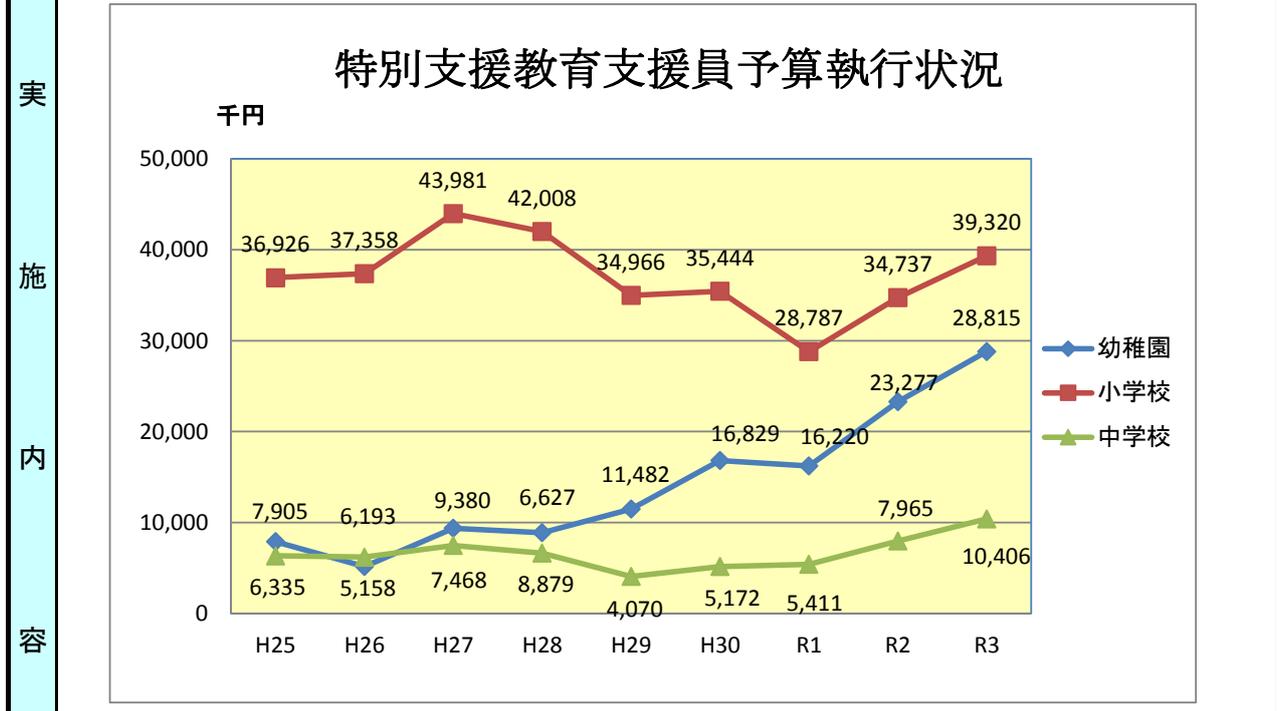
事業名	特別支援教育支援員配置事業	予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181	科	項	小学校費・中学校費・幼稚園費	2・3・4
目 標	きらきらと輝く人が育つまち	目	目	学校管理費・幼稚園費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立幼稚園、小学校、中学校に通う特別な支援を要する園児及び児童生徒	特別支援教育支援員を配置し、特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習上の改善を図る。

事業の実施内容

- 小学校 (予算額 40,836千円、決算額 39,320千円)
配置人数 23名
 ・南風原小学校 6名 ・津嘉山小学校 7名
 ・北丘小学校 6名 ・翔南小学校 4名
- 中学校 (予算額 10,814千円、決算額 10,406千円)
配置人数 6名
 ・南風原中学校 3名 ・南星中学校 3名
- 幼稚園 (予算額 29,961千円、決算額 28,815千円)
配置人数 25名
 ・南風原幼稚園 6名 ・津嘉山幼稚園 8名
 ・北丘幼稚園 7名 ・翔南幼稚園 4名





事業の成果

町立4幼稚園、4小学校及び2中学校へ特別支援教育支援員を配置したことで、特別な支援を要する園児及び児童生徒が安全な園生活、学校生活を送ることができました。

また、小中学校においては、発達の違いにより支援方法も異なることから、夏休み期間中に、幼小中合同で研修を開催し、特別支援教育支援員の質の向上に務め、特別支援教育支援員の対応への満足度について対象児童となる保護者へのアンケートを実施し、99名からの回答を集計した結果、満足度95.5%の成果がありました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	82,166	78,541		62,123			16,418

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	官良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	目	学校管理費
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	主として教員の業務支援を図り、教員が一層児童生徒への指導や教材検討等に注力できる体制を整備することを目的に、町内の小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置する。		学校教育活動の一層の充実と教員の「働き方改革」の実現を図ることを目的とし、教員の事務作業の負担軽減につなげていきます。				
事業の実施内容	<p>○小学校 (予算額 7,582千円、決算額 7,499千円) スクール・サポート・スタッフ配置人数 5名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 2名 ・翔南小学校 1名 <p>○中学校 (予算額 3,765千円、決算額 3,763千円) スクール・サポート・スタッフ配置人数 3名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南風原中学校 2名 ・南星中学校 1名 						
事業の成果	<p>スクール・サポート・スタッフの配置により、授業で使用する教材等の印刷や物品の準備、教材・資料の整理、保管、学校行事・式典等の準備補助といったサポート体制ができ、教員の業務負担軽減が図られております。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	11,347	11,262	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				4,008			7,254

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校ICT推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	教育振興費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	小・中学校にICT環境を整備します。		小・中学校に電子黒板等のICT機器を整備し、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。				
事業の実施内容	<p>小中学校にICT支援員を配置し、電子黒板やタブレットなどのICT機器を活用した授業の他、オンラインでの学習や行事などの支援を行いました。また、電子黒板用PC等の機能強化や新たに増えたクラスへ電子黒板一式の整備を行うなど、学校ICT機器の環境整備を実施しました。</p> <p>小中学校決算合計額 <u>25,874 千円</u></p> <p>○ICT支援員委託料(1名) 小学校(予算額 4,437千円、決算額 4,437千円) 中学校(予算額 2,219千円、決算額 2,218千円)</p> <p>○備品購入費 小学校(予算額 6,158千円、決算額 6,158千円) ・電子黒板用PC等購入、電子黒板一式(1台)</p> <p>中学校(予算額 13,624千円、決算額 13,061千円) ・電子黒板用PC等購入、電子黒板一式(6台)</p>						
	 <p>↑ 新たに増えたクラスへ配置した電子黒板一式</p>						
事業の成果	<p>ICT支援員を配置したことで、教諭や児童・生徒のICT機器に対する苦手意識が軽減され、ICT機器の活用機会が増え、授業や教材づくり等の支援に役立てることができました。また、オンラインを活用した学習や行事においても積極的にICT支援員が関わり、スムーズに実施することができました。</p> <p>ICT機器においては、電子黒板用PC等の機能強化や新たに増えたクラスへ電子黒板一式の整備を図り、学習環境の整備を行いました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	26,438	25,874		20,698		5,176	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校ICT環境整備事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	教育振興費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	小・中学校にICT環境を整備します。		小中学校にICT環境の整備を行い、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。				
事業の内容	<p>小中学校にネットワーク環境や児童生徒用端末などの整備を行い、児童生徒一人ひとりがオンライン学習ができるよう、学校ICT機器の整備を行いました。</p> <p>小中学校決算合計額 <u>24,150 千円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○通信運搬費 小学校(予算額 349千円、決算額 252千円) 中学校(予算額 175千円、決算額 126千円) ※インターネット回線料 ○委託料 小学校(予算額 3,006千円、決算額 2,685千円) 中学校(予算額 1,571千円、決算額 1,455千円) ※ネットワーク環境整備委託料、ネットワーク保守委託料 ○使用料及び賃借料 小学校(予算額 4,002千円、決算額 3,526千円) 中学校(予算額 1,653千円、決算額 1,549千円) ※授業支援ソフトライセンス使用料 ○備品購入費 小学校(予算額 9,042千円、決算額 8,599千円) 中学校(予算額 6,177千円、決算額 5,958千円) ※児童生徒用端末等購入費 						
	事業の成果	<p>ネットワーク環境や児童生徒用端末を整備したことで、各教室においてオンライン学習が行えるようになりました。また、授業支援ソフトなどを活用した授業では、全員で1つの課題に同時に取り組めることができる共同学習が可能となり、授業環境の多様化に繋げることができました。</p>					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	25,975	24,150	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			7,660				16,490



↑各学校へ整備している児童生徒用端末



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	小学校(学校管理費・教育振興費)		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	教育費	10	
連絡先	889-6181		科	項	小学校費	02	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校管理費・教育振興費	1・2	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	小学校の児童		小学校に通う児童が学習しやすい環境をつくります。				
事業の実施内容	<p>町内にある4小学校のこどもたちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、児童健康診断費用、各教科(教育振興備品・各種大会派遣費等)などにかかる経費を支出しました。 また、4小学校で消防用設備等の保守管理委託料は15,891千円、教育振興備品は3,148千円を支出しました。</p> <p>小学校決算合計額 <u>101,813 千円</u></p> <p>○南風原小学校 予算額 26,447 千円 決算額 25,471 千円</p> <p>○津嘉山小学校 予算額 29,373 千円 決算額 28,034 千円</p> <p>○北丘小学校 予算額 28,334 千円 決算額 26,784 千円</p> <p>○翔南小学校 予算額 22,206 千円 決算額 21,524 千円</p>						
							
	<p>令和3年度に購入したサッカーゴール(体育)</p>						
	事業の成果	町立4小学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、児童の健全育成及び学力向上に繋げることができました。					
		予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
国庫支出金	県支出金				地方債	その他	
	106,360	101,813		2,527		99,286	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	中学校(学校管理費・教育振興費)		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	中学校費	03	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校管理費・教育振興費	1・2	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	中学校の生徒		中学校に通う生徒が学習しやすい環境をつくります。				
事業の内容	<p>町内にある2中学校の生徒たちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、生徒健康診断費用、各教科にかかる経費(教育振興費の備品・各種大会派遣費等)を支出しました。 また、2中学校で消防用設備等の保守管理委託料は7,864千円、教育振興備品は1,292千円を支出しました。</p> <p>中学校決算合計額 <u>50,966 千円</u></p> <p>○南風原中学校 予算額 29,914 千円 決算額 28,639 千円</p> <p>○南星中学校 予算額 23,895 千円 決算額 22,327 千円</p>						
	 <p>令和3年度に購入した譜面台(音楽)</p>						
事業の成果	<p>町立2中学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、生徒の学力向上及び健全育成に繋げることができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	53,809	50,966		1,784		49,182	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学習支援員配置事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	2・3	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校管理費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	教員免許を有する者を学習支援員として、 町立小・中学校に派遣する。		小・中学校では担任教諭の助手として、各学級及び各学年で遅れのある児童生徒への学習支援を行い、学力の向上を図ります。				
事業の内容	○小学校 (予算額 23,295千円、決算額 23,288千円) 〈配置人数〉 ・南風原小学校 2名 ・津嘉山小学校 2名 ・北丘小学校 2名 ・翔南小学校 4名 合計10名 〈決算額内訳〉 ・報酬 19,498千円 ・期末手当 3,482千円 ・通勤手当 308千円						
	○中学校 (予算額 8,759千円、決算額 8,759千円) 〈配置人数〉 ・南風原中学校2名 ・南星中学校2名 合計4名 〈決算額内訳〉 ・報酬 7,112千円 ・期末手当 1,530千円 ・通勤手当 117千円						
実施内容	 <p style="text-align: center;">学習支援員による学習指導風景</p>						
事業の成果	町立4小学校及び2中学校へ学習支援員を配置することにより、個別指導や補習指導支援を行うことができ、児童生徒の基礎学力向上のための環境整備を図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	32,054	32,047		25,087			6,960

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園体育活動充実事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費
連絡先	889-2620		科	項	幼稚園費	10
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費	04
						01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立4幼稚園5歳児及び4歳児	専門的な知識を持つ講師による体育指導を実施し、運動することの楽しさを教え、さらには運動能力を向上させます。

・委託料 予算額 1,798千円 決算額 1,719千円
 ※プロポーザルの際の提案額により、予算額より55千円減
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のための休園(1回×2幼稚園)に伴い24千円減
 (南風原町立幼稚園体育活動充実支援委託業務)

○南風原町立幼稚園児5歳児及び4歳児クラスを対象に、各園体育指導を実施(5歳児27回、4歳児9回)し、模倣遊びやバルーン遊びで運動することの楽しさを学び、平均台・鉄棒・跳び箱運動で運動能力の向上に努めました。(新型コロナウイルス感染拡大防止のための休園に伴い2幼稚園で1回実施回数減)
 ○年間の委託業務数の中で、幼稚園職員への実技指導(講習・実技)を行いました。



跳び箱



逆上がり

項目	令和2年度		令和3年度	
	人数	割合	人数	割合
5歳児クラス幼児数	355人	—	350人	—
逆上がり習得者	101人	28.5%	101人	28.9%
跳び箱3段習得者	251人	70.7%	284人	81.1%
体育遊びが好きな人(アンケート)	349人	98.3%	326人	93.1%

※新型コロナウイルス感染拡大防止のための休園に伴い、南風原幼稚園が逆上がりの測定未実施

・保護者アンケート

項目	割合
お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた	92.8%
お子さんの運動能力が上がったと感じる	93.7%
体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う	98.5%

指導について事前に各園と受託事業者と調整したり、日程等の実施スケジュールを組むことができました。新型コロナウイルス感染拡大防止のための休園(1回×2幼稚園)に伴い実施回数が減少しましたが、逆上がり習得者と跳び箱3段習得者は増加しております。(新型コロナウイルス感染拡大防止のための休園に伴い、南風原幼稚園が逆上がりの測定未実施)
 保護者アンケートでも体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思うと98.5%の人が回答しています。幼稚園職員への実技指導(講習・実技)を行うことで、普段の幼稚園体育に活かすことができます。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,798	1,719		1,374			345

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	北丘小学校体育館等整備事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10
連絡先	889-2620			科	項	小学校費	02
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	学校建設費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	北丘小学校の児童			老朽化した体育館の建て替え及びプール施設を改修する事で、児童が安全安心に活動できる体育館とプールを整備する。			
事業の概要	<p>北丘小学校屋内運動場(体育館)の実施設計及びプール施設実施設計を行い。屋内運動場(体育館)については、繰越し令和4年8月完了予定です。プール施設の実施設計については完了しました。</p> <p>○北丘小学校屋内運動場改築実施設計委託業務(予算額 33,632千円、繰越額33,632千円)</p> <p>令和3年度 実施設計 令和4年度 改築工事 令和5年度 既設体育館解体工事</p>						
	 <p style="text-align: center;">イメージ図</p> <p>○北丘小学校プール施設等改修実施設計委託業務(予算額 8,278千円、決算額8,278千円)</p> <p>令和3年度 実施設計 令和4年度 改修工事</p>						
事業の成果	プール施設等の実施設計は完了した。屋内運動場(体育館)の設計については、繰越し令和4年8月完了予定です。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,278	8,278	0	0	0		8,278

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園・小学校・中学校教室照明LED化事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費
連絡先	889-2620		科	項	小学校費・中学校費・幼稚園費	02・03・04
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費・学校建設費	01・03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原小学校、津嘉山小学校、翔南小学校の児童 南風原中学校、南星中学校の生徒 南風原幼稚園、津嘉山幼稚園、翔南幼稚園の園児	低炭素社会への転換と地球温暖化対策の推進のため、町立幼稚園、小学校、中学校にある既存の室内灯(蛍光灯)等をLED照明への切り替えて二酸化炭素排出量を削減する

事業の実施内容	<p>○南風原町立学校施設照明LED化実施設計委託業務(予算額1,299千円、決算額1,265千円)</p> <p>○南風原町立小学校LED整備工事 (予算額 11,724千円、決算額11,629千円)</p> <p>○南風原町立中学校LED整備工事 (予算額 7,688千円、決算額7,678千円)</p> <p>○南風原町立幼稚園LED整備工事 (予算額 5,578千円、決算額5,575千円)</p>	
	 <p>工事名 南風原町立中学校LED整備工事 工 種 着手前 場 所 南星中学校 3F 2-6 着手前確認</p> <p>(着手前)</p>	 <p>工事名 南風原町立中学校LED整備工事 工 種 施工完了 場 所 南星中学校 新設照明器具設置完了 3F 普通教室 2-6</p> <p>(完了後)</p>

事業の成果	<p>幼稚園(南風原幼、津嘉山幼、翔南幼)、小学校(南風原小、津嘉山小、翔南小)、中学校(南風原中、南星中)にある既存の室内灯(蛍光灯)の一部をLED照明へ切り替えて二酸化炭素排出量を削減するが出来ました。</p>	
-------	---	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	26,289	26,147	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			20,916	0	5,200		31

